



5月5日は「こどもの日」

# 子どもの権利が守られる社会を目指そう！

園子育て支援課児童福祉係 ☎028(677)1333



役場駐車場 鯉のぼり掲揚  
5月5日(水)まで※予定  
鯉のぼりは、江戸時代から続く端午の節句の伝統行事です。  
町では、子どもたちの健やかな成長を願い、皆さんから寄付していただいた鯉のぼりを掲揚しています。ぜひご覧ください。

## できていますか、体罰によらない子育て

「こどもの日」は「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかる」日として定められた祝日です。

大人に対する叩く、殴る、暴言を言う等の行為が人権侵害として許されないのと同様に、子どもに対する叩く等の行為もまた、人権侵害として許されません。

しかし「体罰はよくない」と分かっているにもかかわらず、いろいろな状況や理由によりそれが難しいと感じられることもあります。体罰等によらない子育ての工夫を、具体的に考えてみましょう。

## 意識してみても、子どもの目線

### ①子どもの気持ちや考えに耳を傾けましょう

相手に自分の気持ちや考えを受け止めてもらえたという体験によって、子どもは、気持ちが落ち着いたり、大切にされていると感じたりします。子どもに問いかけをしたり、相談をしながら、どうしたらよいかを一緒に考えましょう。

### ②「言うことを聞かない」にも理由はいろいろ

保護者の気を引きたい、子どもなりに考えがある、言われていることを子どもが理解できていない、体調が悪いなどさまざまです。それに対して、保護者の対応もいろいろな方法が考えられます。

### ③子どもの成長・発達の差を理解しましょう

子どもの年齢や成長・発達の状況によって、できることとできないことがあります。成長・発達の差を理解し、それに応じたケアをしていきましょう。

### ④身の回りの環境を整えてみましょう

子どもに触られたくないものは、見えないところや届かないところにしまうなど、環境を変えることで、イライラすることが減ることもあります。「触っちゃだめ！」と叱らずに済む環境づくりを心掛けましょう。

### ⑤注意の方向を変えてみましょう

子どもは、すぐに気持ちを切り替えるのが難しいこともあります。待つことで、子どもの気持ちや行動が変化するかもしれません。また、場面を切り替えること(家から出て散歩をする等)で注意の方向を変えてみるのもよいでしょう。

### ⑥肯定文でわかりやすく

子どもに伝えるときは、大声で怒鳴るよりも「ここでは歩いてね」など肯定文で、何をすべきかを具体的に、穏やかに、より近づいて、落ち着いた声で伝えると、子どもに伝わりやすくなります。

### ⑦良いこと、できていることを具体的に褒めましょう

子どもの良い態度や行動を褒めることは、子どもにとってうれしいだけでなく、自己肯定感を育むことにもなります。褒めるときは、何が良いのかを具体的に褒めると、子どもにより伝わりやすくなります。

出典：令和2年2月厚生労働省「体罰によらない子育ての推進に関する検討会」体罰等によらない子育てのために～みんなで育児を支える社会に～



## みんなで子育てを支える社会に

子育てを一人で頑張るのは、とても大変なことです。困った時は、パートナー、親戚、近所の人など、周りの人の力を頼りましょう。

町では、令和2年度から「芳賀町子ども家庭総合支援拠点」を設置し、相談支援を実施しています。保護者や子ども自身のSOSはもちろん、周囲の人が心配している場合もお話を伺いますので、支援が必要だと感じたら、迷わずにどうぞお気軽にご連絡ください。

- 👤 子育てにしんどさを感じたら
- 🏠 おうちでつらいことがあったら
- 🗣️ 手助けしたい家庭に気付いたら

町子ども家庭総合支援拠点  
(子育て支援課児童福祉係)  
☎028(677)1333  
平日8:30~17:15

👤 虐待かも？と思ったら  
児童相談所全国共通ダイヤル  
☎189 24時間

5月5日～11日は児童福祉週間  
令和3年度「児童福祉週間」標語

あたたかい  
ことばがつなぐ  
こころのわ  
(上村藍子さんの作品 香川県・11歳)

児童福祉週間とは？  
“子どもたちが生き生きと、夢を持って幸せに育つためにはどうしたらいいのだろう”ということをみんなで考えたり、このような考え方を多くの人に知ってもらったりするための、国が定める1週間です。